

高性能ラックマウントタイプ 産業用コンピュータ「HF-W7500RM」を販売開始



「HF-W7500RM」

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:篠本 学/以下、日立)は、このたび、産業用コンピュータ「HF-W シリーズ」に、優れた電力効率を備えたデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー LV 2.0GHz を採用し、大幅に性能向上を実現したほか、業界トップクラスの最大 2.5TB まで容量拡張を可能としたラックマウントタイプ「HF-W7500RM」をラインアップに加え、11月9日から販売を開始します。

産業用コンピュータは、24時間連続運転と約10年の長期使用を前提とした高い信頼性および長期安定供給が要求される製品です。現在、半導体・液晶をはじめとする各種製造装置や検査装置に加え、情報制御システム、通信・放送・医療など多岐にわたる分野で利用されていますが、近年、生産効率や歩留まりの向上を目的とした稼動ログ情報の取得などのニーズがより高まってきており、高性能で、且つ大容量を実現する製品が求められています。

今回販売を開始する「HF-W7500RM」では、このようなニーズに応えるため、プロセッサーに高性能、低消費電力を特長としたデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー LV 2.0GHz を採用し、大幅な性能向上を図りました。これにより、プロセッサーの発熱による寿命への影響を最小限に抑えた上で、高性能、長期間の使用が可能となり、運用管理コストの削減を実現します。また、RAID5構成で最大6台のHDDを内蔵できる構造とし、業界トップクラスの最大約2.5TBまで容量を拡張可能にしました。これにより、大容量データを取り扱うデータベース用のサーバシステムにも対応することができるようになります。さらに、EIA規格(*1)に準拠した19型ラックに搭載可能な2U(*2)サイズの薄型ラックマウントタイプを採用し、ラック内に複数台搭載できるため、省スペース化にも貢献します。

(*1) EIA 規格 : Electronic Industries Alliance (米国電子工業会) によって定められたラックとそこに収納する機器のサイズに関する規格

(*2) 1U :約 44.5mm

現在、OSはMicrosoft® Windows® XP Professional および Microsoft® Windows Server™ 2003に対応しており、今後、Linuxについてもサポートする予定です。

なお、「HF-W7500RM」は 11 月 15 日から 17 日までパシフィコ横浜で開催される「Embedded Technology 2006」、および 12 月 6 日から 8 日まで幕張メッセで開催される「セミコン・ジャパン 2006」に出展する予定です。

■新製品の特長

1. 処理性能・容量の大幅向上

- ・高性能、低消費電力を特長とするデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ LV 2.0GHz の採用による大幅な性能向上
- ・最大 8GB まで拡張可能な大容量 DDR2 SDRAM メモリ(*3)の採用による高性能・高速化を実現
- ・業界トップクラスの最大約 2.5TB まで容量拡張可能な内蔵ストレージ搭載によりデータベース用のサーバシステム用途にも対応

2. 高い信頼性の確保

(1)高信頼化設計による安定稼働

- ・24 時間の連続運転や約 10 年間の長期使用を想定した高信頼設計
- ・コネクタやコンデンサ等の部品レベルまで厳しい検査による高信頼獲得
- ・温度マージン試験などの実施により、安定した稼働を確保

(2)RAS(*4)機能の充実

- ・本体の状態監視や障害検知など充実した RAS 機能を標準搭載
- ・自動的に障害の復旧を行うシステム障害監視ツール(オプション機能)が搭載可能

(3)自己診断機能の実装

- ・筐体前面に起動時のハードウェア故障や RAS 異常を知らせる状態表示デジタル LED を装備
- ・簡易ハードウェア自己診断プログラムを BIOS(*5)に内蔵し、主要部品の障害一次切り分けが可能
- ・リセットボタン押下時のメインメモリ内容を HDD に保存するメモリダンプ機能の標準搭載

3. 長期安定供給と充実した保守サービスを提供

- ・販売開始後 3 年間に渡る製品の安定供給
- ・保守ラインアップ(センドバック、オンサイトなど)をメニュー化し、最長 10 年間の保守契約が可能

4. 省スペース化の実現

- ・EIA 規格に準拠した 19 型ラックに搭載可能な 2U ラックマウント筐体による、省スペース化を実現

5. 各種規格に対応

- ・UL/CSA/CE マーク(*6)などの海外安全規格に準拠
- ・RoHS 指令に対応

(*3) DDR2 SDRAM メモリ :Double data rate 2 SDRAM メモリの略、クロックの立上りと立下りの 2 つのタイミングで書き込み/読出しが行えるメモリ

(*4) RAS :Reliability, Availability, Serviceability の略、信頼性の尺度としてよく用いられる信頼度、保守性、可用性を列挙したもの

(*5) BIOS :Basic Input Output System の略、コンピュータを形成するプロセッサやメモリ、HDD などのハードウェアを制御するプログラム

(*6) UL/CSA/CE マーク: 海外の安全に関する規格(UL(米国)、CSA(カナダ)、CE マーク(ヨーロッパ))

■新製品の仕様、価格および出荷時期

項目	HF-W7500RM	
型式	HJ-75R0-6EWJ	HJ-75R0-6SSJ
基本構成	デュアルコア インテル®Xeon®プロセッサ LV 2.0GHz×2、 メインメモリ(オプション選定)最大 8GB(ECC(*7)付)、 シリアル ATA HDD(オプション選定)： A モデル(*8) 500GB 以上/F モデル(*9) 1TB 以上、FDD、DVD、 PCI-X(133MHz, 64Bit)×2(ロング)、PCI-Express(x8)×1(ショート)、 RGB×1、RS-232C×2、 USB×4(前面 2ch/後面 2ch)、LAN×3、RAS プロセッサ、RAS ソフト	
標準付属品	キーボード、マウス、電源ケーブル	
プレインストール OS	Windows® XP Professional 日本語版	Windows Server™ 2003 日本語版
使用期間	24 時間連続運転 10 年間(*10)	
標準価格	オープン価格	
出荷開始予定	A モデル:2007 年 1 月 31 日 F モデル:2007 年 3 月 30 日	

(*7) ECC :Error Correcting Code の略、データのビット誤りを検出・訂正するためのコード

(*8) A モデル :シリアル ATA HDD シングルディスクモデル

(*9) F モデル :シリアル ATA HDD RAID5 ホットスワップモデル

(*10) HDD、DVD、電源、ファン等有寿命品の交換は必要

■他社商標注記

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ インテル、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・ その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ホームページ

HF-W シリーズ: <http://www.hitachi.co.jp/hfw/>

■担当事業部・照会先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ 情報制御システム事業部 情報制御ソリューション本部
情報制御機器部 プロダクトマーケティンググループ 【担当:猪狩】
〒108-6113 東京都港区港南二丁目15番2号(品川インターシティB棟)
電話:03-5495-7120 (ダイヤルイン)

以上

■添付資料 HF-W7500RM の仕様

項目		A モデル (SATA シングルディスクモデル)	F モデル (SATA RAID5 ホットスワップモデル)
プレインストール OS(*1)		Windows [®] XP Professional 日本語版/ Windows Server [™] 2003 日本語版(*2)	
プロセッサ		デュアルコア インテル [®] Xeon [®] プロセッサ-LV 2.0GHz	
プロセッサ数		2	
キャッシュメモリ(2次)		2MB	
メインメモリ(ECC 付き)		オプション選定(最大 8GB)	
表示解像度(表示色)		最大解像度 1,280×1,024(約 1,670 万色)	
ファイル装置	FDD	3.5 型 2 モード標準実装	
	DVD	CD-ROM/DVD-ROM/DVD-RAM	
	HDD	オプション選定 (500GB 以上)	オプション選定 (1TB 以上 RAID5 ホットスワップ)
拡張バス		PCI-Express(x8)×1(ショート) PCI-X(133MHz, 64Bit)×2(ロング)	PCI-Express(x8)×1(ショート) PCI-X(133MHz, 64Bit)×1(ロング)
標準入出力 インターフェース	ディスプレイ	RGBHV(Mini D-sub 15 ピン)	
	キーボード	PS/2	
	マウス	PS/2	
	シリアルポート	2ch(RS-232C, D-sub 9 ピン) 内 1ch はコンソールリダイレクション専用ポート	
	USB ポート	4 ポート(前面 2ch, 後面 2ch, USB2.0/1.1)	
	LAN ポート	3 ポート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 自動切り替え、 RJ45, 1ch のみ Wake on LAN [™] 対応)	
	RAS 外部接点	RAS 外部接点(B 接点) 標準実装	
19 型ラック取り付け金具(*3)		EIA 規格 19 型ラック用	
RAS 機能		ファン停止、温度異常、ウォッチドッグタイマ、電源断、CPU ストップ、 リモートパワーオン/リセット/シャットダウン、SMART、状態表示デジタル LED、 簡易ハードウェア自己診断機能	
外形寸法(W×D×H)		443×660×87.5mm (突起物は除く)	
質量		18kg	20kg
定格消費電力		660VA	660VA
省エネ法に 基づく表示 (2007 年度 規定)	区分	F	F
	エネルギー 消費効率 (*4)	0.0037	0.0039
電源	電圧	AC100-240V±10%	
	周波数	50/60Hz±3Hz	
EMI		VCCI classA, FCC classA 準拠 (*5)	
安全規格		UL/CSA/CE 準拠 (*5)	
標準付属品		キーボード、マウス、電源ケーブル	
オプション品		メインメモリ、HDD、LAN アダプタ、 システム障害監視ツールほか	

(*1) 英語版モデルも用意しています。型式などについてはお問い合わせください。

Linux モデル(Red Hat Enterprise Linux ES4.0 インストール代行)も用意しています。詳細はお問い合わせください。

(*2) Microsoft[®] Windows Server[™] 2003 は導入時、保守時にライセンス認証手続きが必要な場合があります。

(*3) ラックキャビネット用スライドレールセットが同梱されます。

(*4) エネルギー消費効率とは省エネ法(エネルギーの使用と合理化に関する法律)で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

(*5) 各規格のサポート時期については、担当営業にお問い合わせください。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
